

議案第 3 4 号関係資料

令和 8 年 2 月 5 日提出

大 崎 市

東北本線田尻・瀬峰間貝ノ堀こ線橋耐震補強補修工事施行協定 変更概要

区 分	内 容
変更理由	令和７年度の出来高に基づく工事費精算により変更減するもの。
変更事項	<p>工事施行協定額の変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路施設の出来高による精算 36,044,623円の減額 ・鉄道施設の出来高による精算 17,576,000円の減額 <p>変更金額合計 53,620,623円の減額</p>

年度協定書（令和7年度：精算変更）

大崎市を甲（以下「甲」という。）とし、東日本旅客鉄道株式会社を乙（以下「乙」という。）として締結した、東北本線田尻・瀬峰間貝ノ堀こ線橋耐震補強補修工事（以下「工事」という。）の年度協定書（令和7年度）について、次のとおり変更する。

（工事の施行）

第2条中、別紙「工事費概算額調書」を別紙「工事費精算額調書」に改める。

（工事の費用及び負担）

第3条中、別紙「工事費概算額調書」を別紙「工事費精算額調書」に改める。

（工事費資金計画書）

第4条中、別紙「工事費資金計画書」を、別紙「工事費資金計画書（精算）」に改める。

以上、協定の証として、この年度協定書2通を作成し、甲・乙押印のうえ、各自1通を保有するものとする。

年 月 日

甲 大崎市長

伊藤 康志

乙 東日本旅客鉄道株式会社

執行役員東北本部長

高岡 崇

工事費精算額調書

件名:東北本線田尻・瀬峰間貝ノ堀ニ線橋耐震補強補修工事

(金額単位:円)

項 目		工事種別			前回協定額			今回精算額	記 事
			単位	数量	令和7(2025)年度	金額	単位	数量	
	総 額				286,300,844			232,680,221	
道路施設	道路施設設計				268,724,844			232,680,221	
	受託工事費	(工+管+税)			268,724,844			232,680,221	
	土木工事費	(工+管)			244,295,312			211,527,474	
	土 木	(工)			233,937,800			203,371,100	
		仮設工	式	1	49,700,000	式	1	34,920,000	
		耐震補強工	式	1	154,706,400	式	1	151,466,400	
		耐震補強工(A1、A2)	式	1	0	式	1	0	
		橋りょう補修工	式	1	1,841,200	式	1	1,990,000	
		保安費	式	1	27,690,200	式	1	14,994,700	
		管理費	式	1	10,357,512	式	1	8,156,374	
		一般管理費			9,357,512			8,134,844	管理費率 4%
		間接仮設費			1,000,000			21,530	
		消費税及び							
		地方消費税等	式	1	24,429,532	式	1	21,152,747	10%
	鉄道施設	鉄道施設設計	(負+補)			17,576,000			0
負担金工事		(建)			0			0	
工事費					0			0	
		電力支障移転・復旧	式	1	0	式	1	0	
		信通支障移転・復旧	式	1	0	式	1	0	
		管理費	式	1	0	式	1	0	管理費率 8%
補償金工事		(修+撤)			17,576,000			0	
修繕費					17,576,000			0	
工事費					16,900,000			0	
		のり面工撤去復旧	式	1	16,900,000	式	1	0	
		管理費	式	1	676,000	式	1	0	管理費率 4%
		撤去費			0			0	
		工事費			0			0	
		電力支障移転・復旧	式	1	0	式	1	0	
		信通支障移転・復旧	式	1	0	式	1	0	
	管理費	式	1	0	式	1	0	管理費率 8%	

工事費概算額調書について

注1) 施工時の労務単価及び資材等の価格増減等により変更となる場合があります。

注2) 運転手続き及び施工箇所詳細調査によって、変更となる場合があります。

別 紙

工事費資金計画書（精算）

件名：東北本線田尻・瀬峰間貝ノ堀こ線橋耐震補強補修工事

（金額単位：円）

項 目	金 額	収 納 期 限	記 事 欄
第一回目	232,680,221	2026 年 4 月 30 日	
合 計	232,680,221	—	